

■取扱説明書

お買い求めいただき、誠にありがとうございます。

安全にお使いいただくために！

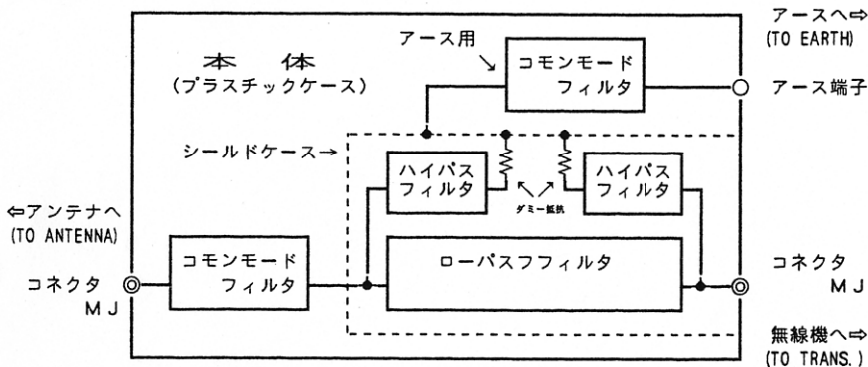
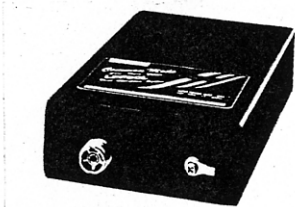
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
この取扱説明書を必要なときご覧になれるように、大切に保管しておいてください。

特長

本器は、TVIやBCIなどの電波障害を低減する目的で開発されたローパスフィルタです。シャ断周波数は57MHzですので、周波数が1.3～55MHz（HF帯）までの無線機に使用できます。

100W（F3）出力の無線機に十分耐えるよう設計されています。

- ダミーロード終端型の高調波吸収用ハイパスフィルタを組み込んでいますので、高調波減衰特性がすぐれています。
- 共通モードフィルタを組み込んでいますので、同軸ケーブルなどの外被導体に誘起された電波を減衰して、電波障害の低減に効果的です。
- ロスが少ない設計になっています。



— 主な電波障害の種類 —

- 無線局の送信電波による強電磁界内に、テレビやラジオおよび電子機器がおかれた場合、強電磁界の影響を受けて受信障害、機能障害を起こすことがあります。
- TVIは、無線局の電波によってテレビが受信障害、機能障害を起こすこと。
 - BCIは、無線局の電波によってラジオのAM/FM放送が受信障害、機能障害を起こすこと。
 - テレホンIは、無線局の電波によって有線電話や無線電話（携帯電話）の通話または他機能への障害を起こすこと。
 - ステレオIは、無線局の電波によってステレオでのAM/FM放送受信、レコード/CD演奏やカセットテープ録音/再生障害を起こすこと。
- ※TVIなどの電波障害は、基本波や低調波およびフィルタの通過帯域内の低次の高調波、無線機ケースからの直接放射や電源ラインからの放射によっても発生することがあります。

取り扱いについての注意事項

警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 定格の範囲内で使う
雷による障害や、通過帯域以外の電波および耐入力以上の電力を加えますと内部の部品が破損し、発熱・発火することがあります。
- アンテナの整合は正しく行なう
アンテナの整合がとれていない状態で送信すると、アンテナから反射が起こり発熱・発火することがあります。

フィルタの使用方法

本器は、無線機とアンテナ（空中線）との間に接続して使用します。本器のコネクタはMJ型ですので、接続するコネクタはMP型を使用します。また、接続する方向性ありますのでご注意ください。

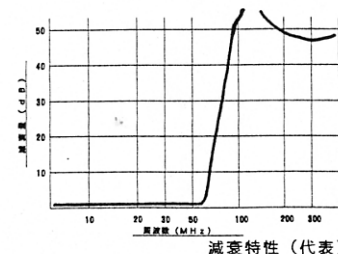
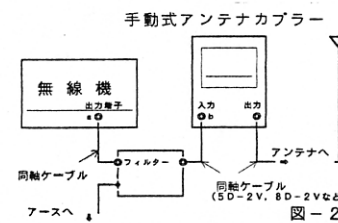
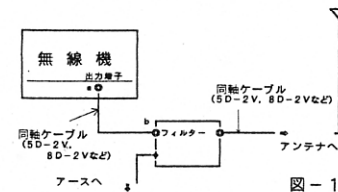
- つぎに本器の正しい使用方法を説明します。
1. まず、アンテナは整合された状態にあることを、SWR計で測定し確認しておきます。
 2. 図-1のように無線機の外部に設置し、無線機やアンテナと50Ω系同軸ケーブル（5D-2V、8D-2Vなど）で接続します。このとき、a～b間はできるだけ1m以内でご使用ください。
 3. 図-2のように手動式アンテナカブラーを、本器とアンテナの間に接続して使用することができます。このときa～b間は、2mぐらいでも特に悪い影響はありません。
 4. 接続が終わりましたら、送信前にコネクタの締付けをもう一度確認してください。このとき、無線機とアンテナとは整合された状態にあることを、再度確認されることをお願いします。（SWRが1.5以下でしたら整合された状態です。）
- ※ 安全にお使いいただくため、取り扱い注意事項をお守りください。

注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

- 本器をそのまま屋外で使わない
本器は防水型ではありません。そのまま屋外で使用しますと、雨水などによりショートや腐食して破損の原因になります。
- 接続コネクタはMP型を使う
本器のコネクタは、MJ型を使用しています。コネクタの形状が違う場合、整合不良や接続不良または、破損の原因になります。
- 強い衝撃を与えない
強い衝撃（落下など）は、破損の原因になります。
- お客様自身で分解改造しない
分解しての修理・改造は、破損の原因になります。
- 本器を金属の上で使わない
本器を金属の上に置いたり・金属に取り付けて使用した場合は、共通モード使用のためフィルタの効果が半減します。
- 本器のアース端子を有効に使う
アースを行なう場合、無線機のアース端子を使用するとフィルタの効果が減少することがありますので、本器のアース端子を使用することをおすすめします。

規格仕様

- 通過帯域：1.3～55MHz
- 耐入力（連続）：300W/A3J（SSB）
150W/F3（FM）
- 挿入損失：通過帯域内にて0.6dB以下
- 減衰量：90MHzにて45dB以上
- インピーダンス：通過帯域内にて50Ω
- 残留SWR：通過帯域内にて1.1以下
- コネクタ：MJ型（M型ジャック）
- 寸法（接合部）：
幅110×高さ45×奥行180mm
- 重量：約480g
- 付属品：接着シート付きゴム（1シート）



ご不明点がございましたら、お求めの販売店または弊社技術部までお問い合わせください。

コメント株式会社
〒336 埼玉県浦和市辻4-18-2
TEL048-839-3131 (代) FAX048-839-3136

性能向上のため、予告なく外觀・仕様・内容を 変更することがあります